「PASMO電子マネー」加盟店募集事業者に 新たに4社が参加します

京王電鉄株式会社 京成電鉄株式会社 相模鉄道株式会社 首都圏新都市鉄道株式会社 株式会社パスモ

(株パスモは、2007年3月18日より交通ICカード「PASMO」のサービスを開始し、同時に「PASMO」が電子マネーとしても利用できるようになりました。この電子マネーサービスについて、新たに4事業者(事業者名は下記記載)が加わり、合計11事業者がPASMO電子マネー加盟店の募集および管理業務を行なうことになりましたので、お知らせいたします。

新たに加わる4事業者は、2008年3月以降、自社沿線などでPASMO電子マネーサービスを展開いたします。

PASMO電子マネーは、JR東日本のSuica電子マネーと相互利用可能とすることで、高い利便性を確保していることが特徴です。

お客様が毎日ご利用になる交通ICカードの特性を生かし、沿線に広がる様々な生活シーンで便利な電子マネーサービスを提供してまいります。

記

- 1. 新たにPASMO電子マネー加盟店の募集および管理業務を行なう事業者 下記の計4事業者

 - · 京成電鉄株式会社(本社:東京都墨田区、 取締役社長:花田力)
 - 相模鉄道株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役社長:及川陸郎)
 - 首都圏新都市鉄道株式会社(本 社:東京都台東区、 取締役社長:髙橋伸和)
- 2. 上記4社のPASMO電子マネーサービス開始時期
 2008年3月予定
- 3. PASMO電子マネーの事業スキーム 添付資料をご参照ください。
- 4. PASMO電子マネーサービスの展開イメージ

駅構内の売店・飲料自販機や、沿線の各種店舗・商業施設に展開を予定。

※現在検討中であり、展開方針や規模は各事業者により異なります。

5. サービス詳細

(1) お買物に使用できるカード

ICカード乗車券「PASMO」(すべてのPASMOが電子マネーとして利用可能です。 また、Suicaもご利用いただけます。)



PASMO

(2) お店でのご利用方法

- ① 端末に表示される金額を確認し、カード読み取り部にPASMOをタッチ。
- ② 「ピピッ」と音がしたらお支払いは完了。





電子マネーサービスマーク

■ 備考:「PASMOとは?」

- ・ PASMOとは、首都圏の54の鉄道・ バス事業者でご利用いただける、交通ICカー ドです。今後さらに事業者を拡大し、101の事業者でのご利用が可能になります。
- 2007年3月18日よりサービスを開始いたしております。
- ・ PASMO電子マネーサービスは、PASMOにチャージされたSF(ICカードに記録された金銭的価値)を物販に活用して実施するものです。(JR東日本のSuica電子マネーと同じ仕組みです)
- ・ IC乗車券・電子マネーとして、Suicaとの相互利用が可能です。

く参 考>

2007年3月18日よりサービス開始済の事業者

下記の計7事業者

- · 小田急電鉄株式会社(本 社:東京都新宿区、取締役社長:大須賀賴彦)
- 京 浜 急 行 電 鉄 株 式 会 社 (本 社:東京都港区、 取締役社長:石渡恒夫)
- · 西 武 鉄 道 株 式 会 社 (本 社:埼玉県所沢市、取締役社長:後藤高志)
- · 東京急行電鉄株式会社(本 社:東京都渋谷区、取締役社長:越村敏昭)
- 東京地下鉄株式会社(本 社:東京都台東区、取締役社長:梅﨑壽)
- · 東 京 都 交 通 局 (所在地:東京都新宿区、交通局長:松澤敏夫)
- · 東 武 鉄 道 株 式 会 社 (本 社:東京都墨田区、取締役社長:根津嘉澄)

取扱実績

- ・ 加盟店舗数(2007年4月末現在)1.453店
- · 1日平均取扱件数 約53,000件

以上